

こちらでは、生物工学会誌第95巻（2017年）掲載の特集記事一覧（PDF）をご覧ください。

⇒ [過去号掲載記事（記事種別）一覧はこちら](#)

95巻 | [4号](#) | [5号](#) | [6号](#) | [7号](#) | [8号](#) | [9号](#) | [10号](#) | [11号](#) | [12号](#) |

<b>特集 ナノカーボンとバイオの接点</b> 第95巻 第12号 704-733（2017）	
特集によせて	平野 篤
光機能性フラレンを用いた細胞機能の光制御アプローチ	高野 勇太
フラレンの自己集合ナノ構造とバイオ	南 皓輔
ナノカーボンと骨再生	平田 恵理
炎症性疾患の治療を指向したカーボンナノホーン薬剤キャリアの開発	中村 真紀 湯田坂 雅子
カーボンナノチューブを用いたバイオイメージング	蓬田 陽平
カーボンナノチューブとタンパク質の相互作用	岩下 和輝 亀田 倫史 白木 賢太郎
カーボンナノチューブの柔らかく丈夫なトランジスタ	関口 貴子
生体分子の分離技術を利用したカーボンナノチューブの分離	田中 丈士
<b>特集 微生物発現系の最前線～現状と課題</b> 第95巻 第11号 640-661（2017）	
特集によせて	幸田 明生 橋本 義輝
大腸菌における染色体挿入型ワンコピー発現系の応用	上垣 浩一 中村 努 駒 大輔 大本 貴士
「CORYNEX」： <i>Corynebacterium glutamicum</i> を用いたタンパク質分泌生産系	松田 吉彦
ブレバチルス発現システムを用いたタンパク質の効率生産	花方 寛
<i>Streptomyces</i> 属放線菌用誘導高発現ベクターのシャトル化	橋本 義輝 松本 雅子 小林 達彦
担子菌酵母クリプトコッカスを用いた異種タンパク質発現系	正木 和夫 家藤 治幸
麹菌によるタンパク質大量生産システムの開発	坪井 宏和 幸田 明生 峰時 俊貴 坊垣 隆之
<b>特集 わが国の機能性食品の科学と産業の興隆を目指して 〈3〉</b> ～機能性成分・機能性食品の科学的エビデンス，商品開発，そして社会へのインパクト～（後編） 第95巻 第10号 586-607（2017）	
<i>Lactobacillus gasser</i> CP2305株の機能性とその応用	樋口 敏将 藤原 茂
腸内環境および便通を改善する機能性表示食品	田中 祥之
サラシア由来サラシノールを主成分とした機能性表示食品「メタバリアS」の開発と今後の展望	植田 文教

機能性表示食品届出に向けたキリン株式会社での取組み	岡田 和也
新たな腸内標的を有する機能性食品素材アガロオリゴ糖	大野木 宏
清酒醸造から機能性素材の開発	堤 浩子
おわりに	辻村 英雄
特集 わが国の機能性食品の科学と産業の興隆を目指して 〈3〉 ～機能性成分・機能性食品の科学的エビデンス, 商品開発, そして社会へのインパクト～ (前編) 第95巻 第9号 520-542 (2017)	
特集によせて	河田 照雄
キッコーマンの特定保健用食品「まめちから大豆ペプチドしょうゆ」	内田理一郎 仲原 丈晴
野菜飲料への機能性表示に向けた取組み	吉田 和敬 井上 拓郎
臨床試験に基づいた5-アミノレブリン酸リン酸塩含有機能性表示食品の開発	田中 徹 土屋 京子
脂肪代謝を高める茶カテキン	大崎 紀子
(株)伊藤園の機能性表示食品	馬場 吉武 細山 広和 堤坂 裕子
ホスファチジルセリン (PS) の概要とその機能	宮崎 洋祐
特集 医薬品・化成品開発に求められる細胞・組織・臓器工学 第95巻 第8号 450-396 (2017)	
特集によせて	杉浦 慎治
創薬プロセスに応用されるインビトロ細胞アッセイ法	石田 誠一
化学物質の安全性評価に利用されるインビトロアッセイ ( <i>in vitro</i> 試験) 法	小島 肇夫
幹細胞からの薬物動態関連臓器細胞の分化誘導技術	岩尾 岳洋 松永 民秀
インビトロ細胞アッセイの高度化に向けた肝組織工学	篠原満利恵 酒井 康行
コラーゲンビトリゲル膜チャンバーを用いた組織構築とその化学物質の動態・毒性評価への応用	竹澤 俊明
Wet <i>in-vivo</i> シミュレーターとしてのmulti-organ-on-a-chip (MOC) への期待	金森 敏幸 杉浦 慎治
特集 核酸の高感度検出技術とゲノム編集・合成技術の最前線 第95巻 第7号 373-396 (2017)	
特集によせて	藤原 伸介 保川 清
核酸分解酵素の組合せによる迅速なゲノム合成手法	板谷 光泰
遺伝子工学技術はDNA関連酵素に支えられている ～制限酵素, PCR, そしてゲノム編集へ～	石野 良純
耐熱性ヘリカーゼを利用した高精度核酸検出技術の開発	藤原 伸介 藤原 綾子 秀瀬 涼太
新規3酵素の組合せによるcDNA合成技術の開発	岡野 啓志 保川 清

デジタルPCRの高感度化と臨床診断への応用	柳原 格 名倉由起子 吉村 芳修
簡易な遺伝子検出法「NASBA-核酸クロマト法」の原理とその応用	宇治家武史
<b>特集 わが国の機能性食品の科学と産業の興隆を目指して 〈2〉</b> <b>～科学的エビデンスに基づいた次世代機能性食品の開発～ (後編)</b> 第95巻 第6号 309-327 (2017)	
高齢者の身体ロコモーション機能に及ぼす食品成分と効果	永井 成美 柳生 聡美 坂根 直樹
脳-消化管軸を介したプロシアニジンの生理作用の発現	越阪部奈緒美
小豆島産オリーブ由来果実エキスの関節炎予防効果と商品化	間 和彦 嶋津 京子 福光 聡
新規食品の機能性評価 一桑葉を例にして	亀井 飛鳥 阿部 啓子
生体内異物に着目したホメオスタシス維持機能の評価法開発の意義	稲川 裕之 杣 源一郎
光センシングによる簡便なホメオスタシス多視点評価システムの開発	数村 公子
おわりに	辻村 英雄
<b>特集 わが国の機能性食品の科学と産業の興隆を目指して 〈2〉</b> <b>～科学的エビデンスに基づいた次世代機能性食品の開発～ (前編)</b> 第95巻 第5号 238-253 (2017)	
特集によせて	阿部 啓子
内閣府SIP「次世代機能性農林水産物・食品の開発」のグランドデザイン	三坂 巧
脳機能を活性化する機能性食品素材と商品化への展望	小林 彰子 篠原もえ子 山田 正仁
玄米機能成分による脳機能改善と糖尿病予防・実用化の取組み	益崎 裕章 小塚智沙代 島袋 充生
時間栄養学・時間運動学と健康増進	青山 晋也 柴田 重信
ロコモーション機能向上に寄与する食品の開発	佐藤隆一郎
<b>特集 藻類に託す今後の産業創成戦略</b> 第95巻 第4号 176-202 (2017)	
特集によせて	井上 勲
福島藻類プロジェクトから見てきた燃料生産シナリオ	宮下 修
福島県南相馬市における「土着藻類」バイオマス生産	出村 幹英
藻類培養液の濃縮と水熱液化による燃料生産の試み	中嶋 光敏 市川 創作
東北藻類プロジェクトの現状と課題	鈴木 石根
藻類バイオマス評価：クロレラの物質生産能を電顕3Dとゲノムで解析する	大田 修平 河野 重行
藻類の燃料以外の用途の取組み	渥美 欣也 笠井 宏朗 林 京子

[▶Page Top](#)

[⇒過去号掲載記事 \(記事種別\) 一覧へ](#)

[⇒生物工学会誌Topへ](#)